



横浜市立釜利谷東小学校

1月号

学校便り

TEL 045-783-9398 FAX 045-701-9817 令和2年1月7日

ひがしの願い

ひとつの命
がんばる心
しんじあう仲間

新年を迎えて

校長 皆川 誠

天候に恵まれ、穏やかな新年を迎えることができました。旧年中は、保護者の皆様並びに地域の皆様には、ひとかたならないご支援とご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

令和2年がスタートしました。今年は「子年」です。『漢書 律曆志』によると、「子」は「増える」を意味し、植物が子孫を残そうと成長し始める種子の状態を表しているそうです。「令和」最初のお正月を迎えた今年が干支の始まりである「子年」というめぐり合わせに、新たな時代への希望が膨らむ一年になりそうな気がします。

そこで、過去の「子年」にはどのような出来事があったのか調べてみました。

60年前の1960年に、日本でカラーテレビの本放送が開始されたそうです。私が子どもの頃、自宅にはまだ白黒テレビしかなく、隅の方に「カラー」と表示が出ており、「早くカラーで見たい。」と心の中で願っていたのを思い出しました。

また、「子年」はオリンピックイヤーでもあります。1972年には、札幌で冬季オリンピックが開催され、スキージャンプ70m級（現在のノーマルヒル）で、日本人選手が金・銀・銅メダルを独占したことは、今でもはっきりと覚えています。24年前のアトランタオリンピックでは、男子サッカー1次リーグで強豪ブラジルを破る通称「マイアミの軌跡」が、12年前の北京オリンピックでは、ソフトボールで金メダルを獲得したシーンが、私の中では特に心に残っています。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックが開かれます。昨年のラグビーワールドカップに続き、私たちに、たくさんの感動と驚きを与えてくれることでしょう。今から開幕が待ち遠しいのは、私だけではないと思います。

さて、学校では、冬休みが終わり、子どもたちの元気な姿が戻ってきました。その姿から、「今年も頑張るぞ！」という意気込みが伝わってきました。6年生にとっては、小学校生活最後のまとめをしっかりと行うとともに、中学校へ進学するための大事な時期となります。また、1年生から5年生にとっても、1年間の学習や生活のまとめをして次の学年に向かうための大切な時期となります。私たち教職員もしっかりと令和元年を振り返るとともに、後期の後半を充実させて、次年度に向けた様々な準備に一丸となって取り組んでいきたいと考えております。今年度の残された登校日は、6年生が50日、1～5年生は53日です。油断をしているとあっという間に過ぎていきます。学校の年末にあたるこの時期を有意義に過ごし、2020年が実り多い一年であったと言えるようにしていきたいと考えています。

今年も、保護者の皆様並びに地域の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。